

令和4年7月20日

## 《続報！！》バガスチャレンジ！～第3弾～

75日経過して、ポリバケツ内では完全分解できなかったバガス容器は、あれから約1か月でどんな変化があったのだろうか？

7月13日に観察してきましたので、ご覧ください。

		<p><b>【Aのケース】</b></p> <p>前回の観察では、形状が残ったものが、割とあった印象でした。今回は、バガスで作られたスプーンの細かな破片がちらほら見受けられたが、前回よりも細かくなっており、量に関しては、分解が進み、土に還元され、形状が分かるものが、減ったように感じました。</p>
		<p><b>【Bのケース】</b></p> <p>前回のCのケース同様に、ほとんど分解が進んでおり、どこにバガス容器があるのか一目見ただけではわからないくらいまでになりました。さらによく見ると以前に比べ、土に含まれている繊維のようなものが増えたようにも感じました。</p>

(※前回の観察後、それぞれのケースに1リットルの水を入れて保管しました。なので、前回よりも土が湿っています。)

春から実験を開始し、約3ヶ月半の月日が経過し、気候も徐々に温かくなってきてことで、より微生物の働きが活発になってきたのでしょうか、徐々に形状もなくなりつつあり、ポリバケツ内の密閉空間で行ってきた今回のバガスチャレンジも分解完了へ向けていよいよ終盤戦へ突入した模様です。

次回「バガスチャレンジ！～いよいよ最終回！？～」(※次回の観察は、8月頃を予定しています。)



公益財団法人 **愛知県教育・スポーツ振興財団**

Aichi Education & Sports Promotion Foundation

企画推進課 SDGs キャンプ係

〒460-0007 名古屋市中区新栄1-49-10

電話番号：052-241-9101

ホームページ <https://www.aichi-kyo-spo.com/>

